



令和8年度 山梨県立甲府支援学校グランドデザイン

学校目標

ひびき合え 心豊かに すこやかに

目指す児童生徒像

(教育目標)

- 健康で心豊かな人
- 自ら感じ、考え、表現する人
- 自分の可能性を信じ、挑戦する人
- 認め合い、伝え合い、助け合う人
- 自立に向けてあゆむ人

目指す学校像

- 児童生徒も教職員もいきいきと共に成長する学校
- 安全・安心に過ごせる学校
- 基礎学力が育つ学校
- 夢と希望にチャレンジする学校
- 思いやりの心が育つ学校

目指す教職員像

- 情熱と人権意識のある教職員
- 児童生徒に寄り添う教職員
- 健康で主体的に取り組む教職員
- 専門性を生かした授業を行う教職員
- 学び続け、広い視野をもつ教職員
- 他者を思いやり、協働する教職員
- ワーク・ライフ・バランスをすすめる教職員

重点目標

安全安心

- 安全安心な医療的ケアの実施
 - ・教職員と学校看護師との協働による円滑な医療的ケアの推進
 - ・教員による特定行為等の推進
 - ・医療的ケア児支援センター等外部機関との連携強化
 - ・泊を伴う行事等における医療的ケアの安全な実施
- ヒヤリハット事例の蓄積と分析による事故の未然防止
 - ・指さし・声出し確認の徹底
- 安全な摂食指導と歯科医摂食指導の充実
- 非常時対応の充実
 - ・状況に応じた感染症対策と発生時の柔軟な対応
 - ・災害発生時の避難体制の再検討
 - ・地域との連携のあり方の検討

質の高い授業

- 個別最適で協働的な学びの推進
 - ・育成すべき資質能力を明確にした授業づくり
 - ・共に学び合うための指導の充実
 - ・自立活動を基盤とした各教科指導の実践と教育課程の再検討
 - ・肢体不自由及び病弱教育に係る専門性の向上
- 専門性の高い外部講師・専門家や授業アドバイザーとの連携
 - ・授業支援・授業相談の充実
- ICTの活用の推進
 - ・授業、行事等での活用の充実
 - ・個々の実態に応じたICTの活用と評価

開かれた学校

- 地域自治会等との連携による防災体制整備
 - ・洪水時の盲学校への避難態勢の確認訓練
 - ・甲府市との指定避難所締結と近隣の自治会との連携体制の検討
- 交流及び共同学習の充実
 - ・学校間交流、地域交流、居住地校交流の推進
- 保護者・地域等の連携強化及び積極的効果的な情報発信
 - ・進路や福祉情報の積極的な発信
 - ・学校HPからの情報発信の充実
 - ・学校運営協議会における地域等との協働体制の充実
- 全国大会開催への取組
 - ・全肢研山梨大会での授業公開

教職員の働き方

- ワーク・ライフ・バランスの推進
 - ・勤務時間や健康管理を意識した教職員の主体的な働き方改革
 - ・ICT等を活用した校務の効率化
 - ・多忙化改善推進委員会における具体的な対応の検討・実施
- キャリア形成を意識した研修
 - ・教職員一人一人のキャリアに応じた主体的な研修の推進
- ・キャリアステージに応じた目指すべき教育課題に対応できる人材の育成